

男性女性に限らず、相手の特性を見極めながら働くことが重要です。

星野管工株式会社

本社 ■ 〒376-0013 群馬県桐生市広沢町五丁目1449
■ TEL.0277-54-4005
■ <http://www.hoshikan.com/>

● 代表取締役 星野 尚香さん



Q 研修や制度といったものを、皆さんどのように利用されていますか。

A 自分の価値観や、自分の意見をもって、さらにそれに対して責任感を抱くことの大切さを学べるようなセミナーには全員出しています。社員一人ひとり必要なスキルは違うので、社員との細かい対話を大事にし、社員の状態を見極めた上で、本人に適したものを選び、責任感が出るような研修などを勧めています。

Q 国の成長戦略の柱として、女性の活躍推進が挙げられています。現場の感覚としてどのように感じていますか。

A 自分の中でそれほど性差というものを感じていないので、働ける人が働けばいいと思います。そもそも男の人も女の人も他人任せの気持ちでは、いくら制度を整備したとしても、能力は活かせないし伸びないと思います。制度を使う側がもっと気持ちを主体的にもって自立することが重要だと思います。

Q 建設業界は女性の少ない業界ですが、女性の代表取締役ということで何かご苦労はありますか。

A 特に苦労というのはありませんが、代表になって「社員の笑顔を大切にしろ」ということに気を配るようになりました。社員が心身ともに充実していれば、いい仕事ができます。会社にとってもプラスになると思います。

男性、女性、ということにこだわらず、その人がもついろいろな面から特性を見極め、社員が能力を伸ばせるようにすることが重要だと思います。

学生の声

社員一人ひとりの対話を大事にし、制度や研修もその人に合ったものを、という点が珍しく、印象的でした。星野さんは男性社会の中で働く女性社長であり、相当な重圧も感じられているのかもしれませんが、前向きに楽しく仕事に取り組んでいらっしゃる、お手本にしたいと思いました。星野さんは副業をされていることもあり、大変貴重なお話を伺いました。女性の新しい働き方という以上に、多様な人生設計が可能であることを学びました。

